

県央地域における農産物直売所での米の消費者ニーズ

農産物直売所の利用者を対象に、米の購入に関してアンケートなどの調査を行いました。直売所でお米を購入している人は、直売所のお米について「価格の安さ」と「自分で精米できる（すりたてが食べられる）」ことに魅力を感じていることがわかりました。

直売所でのお米の販売方法について、具体的な改善策を探るため、グループインタビューを実施しました。その結果、直売所の利用者でお米を購入していない人は、米の銘柄が少ないことや特徴ある栽培の米が販売されていないことなど、品揃えについて不満があることがわかりました。また、直売所の米を食べたことがない利用者もありました。

お米の販売拡大には、年に何回かの試食販売やお試し用などの少量包装での販売などのPR対策と共に、お客様の購入意欲を高めるように、販売する銘柄を増やすことや、特徴のある商品（減農薬栽培や天日干しなど）を販売するなど、品揃えについての積極的な取り組みが必要と思われます。

表1 お米を購入する所を選んだ理由

	値段が安い	好きな銘柄がある	色々なお米がある	家から近い	いつも買っている	お店の評判が良い	近所や友達に勧められた	自分で精米できる	その他
この直売所	86	13	3	25	34	8	8	76	20
スーパー・生協	61	36	37	48	27	4	0	1	14
精米店	2	44	8	13	25	5	0	1	13
農家から直接	26	9	0	4	19	1	16	22	25

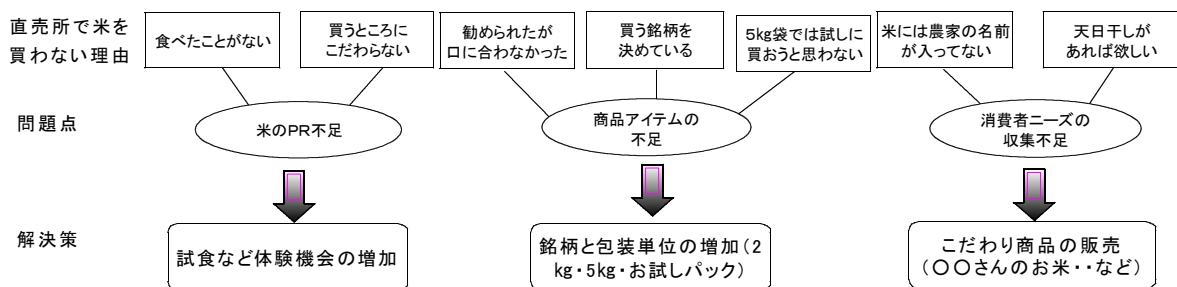


図1 利用者の意見から抽出された直売所の米販売の問題点と解決策

